

牛乳パック灯籠を募集



盛岡市で開かれたワークショップで参加者が作った「牛乳パック灯籠」

震災2年 追悼行事用に

東日本大震災2周年の追悼行事として、3月10日に盛岡市などで行われる「祈りの灯火20

13」の実行委員会が、会場でもす手作りの「牛乳パック灯籠」を募集している。

約2万個の灯籠を、メイン会場の盛岡城跡公園(盛岡市)や、周辺7市町村の会場でもす予定だが、1万個以上足りないという。実行委担当者「現地に来られなくても、灯籠を作りながら被災者に思いを寄せてほしい」と話している。



灯籠は、牛乳パックを底から10〜14センチで水平に切って表面の印刷部分を剥がし、絵柄を切り抜いたり、メッセージを書き込んだりして作る。ろうそくは現地に入れる。

受け付けは郵送で3月5日到着分まで。宛先は郵便番号020-0023、盛岡市内丸3の46、もりおか復興支援ネットワーク事務局内「祈りの灯火」実行委員会。灯籠の詳しい作り方や送り方は実行委のホームページ(<http://i.norinotomoshibi.jinda.com/>)で紹介している。